



加悦高 ニュース



令和元年度 最終号(3月)

題字：加悦高書道部 作

学校長からのメッセージ



令和2年度新入生から加悦谷高校と宮津高校が学舎制となり、宮津天橋高等学校がスタートします。それぞれの学校の歴史と伝統を引き継ぐとともに、部活動、学校行事の一部、遠隔教育システム等、両学舎で一緒に活動していきます。

新中学3年生は宮津天橋高等学校2期生となります。両学舎で、ともに新しい学校づくりを行いましょ！新しい制服、新しい校歌、校旗、校章となった宮津天橋高校の歴史をともに刻んでいきましょう！それぞれの学舎の特色を活かしながら、切磋琢磨することで、これからの時代を生き抜くために必要な「納得解」をみんなで考えていく高校生活にしましょう！

加悦谷学舎では、学習はもちろんのこと、与謝野町と連携し、地域貢献、探究活動を多く取り入れます。学びの場を教室の外にも広げ、地域の課題を知り、社会に出たときに直面する「答えのない問い」に取り組むことにより、学びを深めるとともに、社会性を豊かにし、地域への愛着も育てていきたいと考えています。

それはこれからの社会に必要な「人間力」を高めるためです。いろいろな人とのコミュニケーションを多く取る人は、自分を客観的に認知する視点を持ち、かつ相手の立場・視点に立って行動することができるからです。さらに、人との意思疎通の中で、新しい視点を発見・客観化し、自分の判断軸のひとつとして身につけることができると思います。

宮津天橋高等学校加悦谷学舎で待っています。

卒業証書授与式を挙行了しました

2月28日(金)、3年生の卒業証書授与式を挙行了しました。今年度の卒業証書授与式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小しての開催となりましたが、卒業生85名は全員出席し、多くの保護者様にも御列席いただきました。また、御多用な中、御来賓の方々にも御臨席いただき、式次第どおり執り行うことができました。

卒業証書授与では、担任から呼名された卒業生は元気よく返事をし、代表者が卒業証書を受け取りました。校長の式辞では山本有三氏の「路傍の石」にある言葉をはなむけの言葉とし、卒業生の「無限の可能性と才能」を世に生かしてほしいとの言葉を贈りました。与謝野町長 山添藤真様からは、折に触れて自分の原点である故郷を振り返ってほしいこと、そして、答えのない時代である今、自分の可能性を信じて、自分なりの幸福という答えを創り出してほしい、との御祝辞を頂戴しました。その他、PTA会長の石田真人様をはじめ多くの方からの御祝辞や御祝電をいただきました。

在校生を代表して山本結愛さん(2年・加悦中)が卒業生への感謝と未来へのエールを込めて送辞を述べました。また、森垣奈々さん(3年・加悦中)が答辞で、3年間で振り返り、関わっていただいたすべての方々への感謝とこれからの進路に向けての決意を述べました。

卒業証書授与式終了後、各教室での最後のロングホームルームでは級友や担任への感謝などを伝え合い、笑い涙っぱいの時間となりました。卒業生の皆さん御卒業おめでとうございます！

今年度1年間の成果を発表！加悦高展



加悦高展の来場者の様子



卒業生85名ならびに担任

令和元年度の加悦高展を2月22日(土)に開催しました。保護者の皆様だけでなく、卒業生や地域の方々など多くの方々にご来校いただきました。

合唱部のマイクパフォーマンスをはじめ、アスリートスポーツコースの生徒が日頃行っているトレーニングを発表するとともに、授業で制作した書道や美術の作品などを展示し、1年間の成果を披露しました。お越しいただいた皆様、御来校ありがとうございました！



京都府立加悦谷高等学校

京都府与謝郡与謝野町字三河内810

電話：0772-42-2171

FAX：0772-42-2172

電子メール：

kayadani-hs@kyoto-be.ne.jp

加悦高 キャッチフレーズ

3つのシン【真、信、伸】

- 真剣で真の教育
- 信頼関係にもとづく教育
- 伸ばす教育

生徒たちの学校生活なども更新中！

Web サイトもご覧ください

高校HPの
QRコード⇒



生徒たちの学校生活なども更新中

Web サイトもご覧ください

加悦谷高校

検索

祝

◆3年間皆勤賞◆

高校3年間での皆勤賞の受賞者

加藤 泉太郎くん(3年 江陽中)

赤西 達哉くん(3年 加悦中)

◆令和元年度 京都府高等学校
体育連盟 両丹支部 表彰◆

(全国大会出場の生徒を高体連両丹支部が表彰するものです。)

◎陸上競技

JOCジュニアオリンピックカップ大会

第13回U-18日本選手権 女子棒高跳

6位入賞

木下 瑚都さん(3年・江陽中)

◎ウエイトリフティング

第72回国民体育大会ウエイトリフ

ティング競技会

96kg級クリーン&ジャーク

2位入賞

下村 優輝くん(3年・加悦中)

■ 【2年生】丹後の戦争遺跡巡りを行いました

地

歴の授業の時間を活用して、2年生が丹後の戦争遺跡を巡ってフィールドワークを行いました。

この取組では、京丹後市大宮町河辺の「峯山海軍航空基地跡」と与謝野町(旧加悦町)の大江山ニッケル鉱山外国人労働者慰霊碑を訪れました。地元で戦争の名残を感じさせる跡地や建物が残っていることを知らなかった生徒が多く、実際に建物を目にする中で、当時の戦争の悲壮さ、大変さを感じるとともに、建物の風化具合から、時の流れも感じていました。参加した生徒の中には、

「自分たちが丹後での戦争のことを知らな

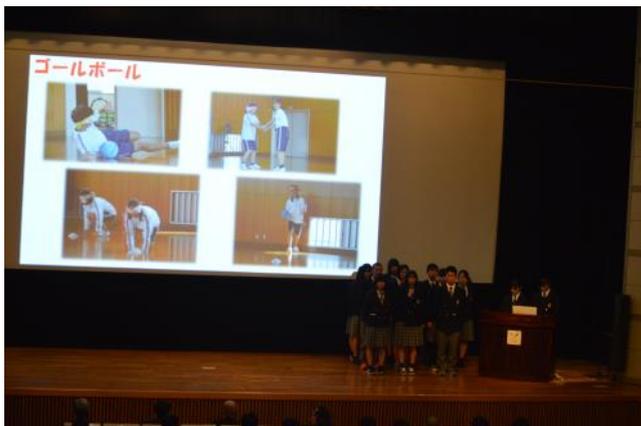
さすぎているだけで本当はもっと様々なことが起きていたのだと思いました。」

と感想を漏らす者もあり、自分たちが住んでいる地域をさらに深く知るきっかけとなりました。



与謝野町の大江山ニッケル鉱山外国人労働者慰霊碑を訪れた様子

■ 【1年生】京都フロンティア発表会で発表しました



京都フロンティア校研究成果発表にてプレゼンテーションを行う生徒

2月2日(日)、京都フロンティア校研究成果発表会が京都工芸繊維大学で開催され、本校から1年生14名が参加しました。成果発表会では、200名以上の聴衆の前で、パラ・スポーツの理解を深めるために取り組んだ内容を発表し、他校の生徒とも活発的な意見交換を行いました。他校の発表を聴く機会もあり、参加した生徒は、「他校生徒の取組内容のレベルが高いし、発表も堂々としていて凄い。」と、他校の生徒の発表に刺激をもらっていました。後半のポスターセッションでは発表者に対して積極的に質問をして、自分たちの見識を広げる機会となりました。

■ 第3回目のきもの着付け教室及び閉講式を実施しました

本

校では毎年、PTA協賛で、年に3回、きもの着付け教室を実施しています。

2月8日(土)、今年度3回目となるきもの着付け教室を実施しました。今回は、卒業前の3年生を対象に振袖と羽織袴(礼服用着物)の着付けを行いました。

1回目、2回目は講師の先生方に教えていただきながら自分たちで着物を着ましたが、今回は着付けやヘアメイクなど全てプロの方にお任せしました。美しい着物を着た後、生徒たちは喜んで写真を撮り合っていました。➡



メイクやヘアセットをしている様子

➡ 御参加いただいたPTA役員の皆様、御指導いただいた着付け講師の皆様、1年間お世話になりました。ありがとうございました。

TOPICS!

1月28日(火)～31日(金)、2年生が長野県榑池高原でスキー修学旅行を実施しました！

(写真左から、石川県兼六園、スキー合宿の様子、愛知県トヨタ産業技術記念館の見学)